Creative Enzymes®

再組換えE.coli由来のグルコキナーゼ2

Cat. No. NATE-1939

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	グルコースはグルコキナーゼによってグルコース-6-リン酸にリン酸化されます。この遺伝子は選□的スプライシングされ、膵臓に存在する1つと肝臓に存在する2つの異なる形態の酵素を生成します。この遺伝子の主な機能は、炭水化物代謝を調節することです。組換えヒト膵臓グルコキナーゼはC末端にFLAGタグを持ち、470個のアミノ酸残基を有します。これは、酵素動力学、活性化因子スクリーニング、キナーゼ選□性を含む研究に役立ちます。
別名	EC 2.7.1.2; グルコキナーゼ; グルコキナーゼ (リン酸化); 9001-36-9; GCK; FGQTL3; GK; GLK; HHF3; HK4; HKIV; HXKP; LGLK; MODY2; ヒト膵臓グルコキナーゼ; 膵臓グルコキナーゼ

製品情報

由来	E. coli
形態	凍結乾燥された
***EC*番号**	EC 2.7.1.2
分子量	ca. 32,000
活性	>350 U/mg タンパク質
混入物	（GlcK2 活性 = 100 %） グルコース-6-リン酸脱水素酵素 < 0.01 % ホスホグルコムターゼ < 0.01 % 6-ホスホグルコン酸脱水素酵素 < 0.01 % ヘキソース-6-リン酸異性化酵素 < 0.01 % グルタチオン還元酵素 < 0.01 %
***pH*安定性**	7.0 - 10.0
最適pH	9
熱安定性	60 °Cまでの活動の減少は□出されません。
最適温度	70 °C
ミカエリス定数	（60mM Tris-HClバッファー、pH 8.5、30 °Cにて） グルコース 0.1 mM ATP 0.05 mM
単位定義	1単位の活性は、30 °Cで1分あたり1 µmolのグルコース6-リン酸を形成するグルコキナーゼ2（GlcK2）の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで少なくとも1年間安定しています